

## WAKO WORKS OF ART: 15 Years Early and New Works / Part II

[Room1] Gerhard Richter  
Luc Tuymans  
Raoul De Keyser

[Room2] 政田武史  
石井友人 ほか



Gerhard Richter : 25 Colors 2007  
Lacquer on Aludibond, 48.7×48.7cm

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。このたび、12月7日(金)より、当画廊におきまして、開廊15周年企画『WAKO WORKS OF ART: 15 Years, Early and New Works』を開催する運びとなりました。これまでワコウ・ワークス・オブ・アートで紹介してきた作家たちによる、4部構成のグループ展となります。その第二弾となる今回は、ゲルハルト・リヒター、リュック・タイマンズ、ラウル・デ・カイザー、政田武史、石井友人による最新作を発表いたします。また、展覧会に合わせ日本初のリュック・タイマンズ書き下ろし評(菅原教夫著)を刊行します。

### ゲルハルト・リヒター Gerhard Richter

ケルン在住。多様なスタイルで「絵画の可能性」を追求し、現代絵画の巨匠として世界的に高い評価を得ている。これまで、ニューヨーク近代美術館ほか、ヨーロッパや日本でも大規模な回顧展を開催している。また、自ら手掛けた世界遺産「ケルン大聖堂」のステンドグラスが今夏完成した。

### リュック・タイマンズ Luc Tuymans

アントワープ在住。92年のドクメンタ IXで注目を集めた後、欧米を中心に活躍。2007-2008年には、大規模な巡回個展を東欧およびアメリカで開催する。独特の静謐感を漂わせる作品は、若い世代の作家に多くの影響を与えている。

### ラウル・デ・カイザー Raoul De Keyser

ベルギーのデインツ在住。多くのアーティストが敬愛し「Painter's Painter」と称される。2004年にはヨーロッパ5ヶ国を巡回した大規模な回顧展を開催。75歳を過ぎた今も現役として精力的に創作を続けている。

### 政田武史 Takeshi Masada

大阪在住。京都市立芸術大学大学院卒。10月に当画廊で初個展を開催したほか、広島市現代美術館での「Portrait Session」展(2007)など、今後の活躍が期待されている若手作家。

### 石井友人 Tomohito Ishii

東京在住。武蔵野美術大学大学院卒。主な展覧会に、「政田武史・石井友人展」(2006, Wako Works of Art)や「Portrait Session」展など。今後の活躍が期待されている若手作家。

会場：ワコウ・ワークス・オブ・アート WAKO WORKS OF ART

住所：新宿区西新宿3-18-2-101

T:03-3373-2860 F:03-3373-2812 M:info@wako-art.jp

(新宿駅南口より徒歩15分、京王新線初台駅東口より徒歩5分)

会期：Part II: 2007年12月7日(金)～1月19日(土)

11:00～19:00 日・月・祝 休み

レセプション：12月7日(金)18:00-20:00

菅原教夫著『リュック・タイマンズ シュバルツハイデの向こう』出版記念パーティーを開催します。